

様式 C-33 【記入例】

平成29年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）実績報告書（研究実績報告書）

1. 機関番号 (該当者のみ) \_\_\_\_\_ 2. (a) 研究機関名 \_\_\_\_\_  
(b) 勤務先の名称 学振高等学校 \_\_\_\_\_
3. 研究種目名 奨励研究 \_\_\_\_\_ 4. 研究期間 平成29年度 \_\_\_\_\_
5. 課題番号 17H98765 \_\_\_\_\_
6. 研究課題名 論理的思考能力を向上させる中学校国語科の授業プログラムの開発研究 \_\_\_\_\_

7. 研究代表者

研究代表者名	所属部局名	職名/職業
ガクシン イチロウ		教員
学振 一郎		

8. 研究実績の概要

下欄には、本年度に行った研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、600字～800字で、できるだけ分かりやすく記述すること。また、国立情報学研究所の科学研究費助成事業データベース（KAKEN）において公開するため、図、グラフ等は記載しないこと。

**600字から800字でまとめること。**

**○研究目的：何を解明しようとしたのか。**

**○研究方法：どのような方法で研究を進めたのか。**

**○研究成果：成果としてどのようなことが明らかになったのか。**

**に分けて、記入すると読みやすいものとなる。**

※ 成果の公表を見合わせる必要がある場合は、その理由及び差し控え期間等を記入した調書(A4判縦長横書1枚)を添付すること。

9. キーワード

(1) ○○○○ \_\_\_\_\_ (2) ○○○○○○ \_\_\_\_\_ (3) ○○○○○○○○ \_\_\_\_\_  
(裏面に続く)

10. 研究発表（平成29年度の研究成果）

〔雑誌論文〕 計（2）件 うち査読付論文 計（1）件

著者名	論文標題				
学振 一郎	〇〇の研究				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
〇〇〇〇研究概論	有	第2巻	2   0   1   7	32-34	
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）					
10.1002/LSICIJ0002-8231(199601)47:1<23:TDOMTT>2.0TX:2-2					

著者名	論文標題				
学振 一郎、麴町 太郎	〇〇〇〇〇の最新論				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	
〇〇学部紀要	無	vol.220	2   0   1   7	18-28	
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）					
なし					

〔学会発表〕 計（1）件 うち招待講演 計（0）件

発表者名	発表標題		
学振 一郎	〇〇の研究の発展的展開		
学会等名	発表年月日	発表場所	
〇〇学会	2017年7月12日	〇〇会館（東京都）	

〔図書〕 計（1）件

著者名	出版社		
学振 一郎	〇×〇×出版株式会社		
書名	発行年	総ページ数	
〇〇〇〇についての〇□〇□	2   0   1   7	280	

11. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

〔出願〕 計（2）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別
〇〇技術	学振 一郎	学振 一郎	実用新案、実願2017-〇〇〇〇	2017年5月1日	国内
産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別
〇〇の〇〇技術	学振 一郎	学振 一郎	特許、特願2017-〇〇〇〇	2017年6月1日	国内

〔取得〕 計（1）件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
〇〇技術	学振 一郎	学振 一郎	実用新案登録第〇〇〇〇号	2018年3月1日	国内
				出願年月日	
				2017年5月1日	

12. 備考

※ 研究代表者、所属研究機関または勤務先が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合は、URLを記載すること。また、雑誌論文、学会発表、図書に当たらない研究発表等がある場合も当該欄に記載すること。

〇〇〇〇研究室ホームページ  
<http://gakushin-c.ed.jp/tokyo/shourei/seika>